

▽発信元・お問い合わせ先はこちら  
「人材ビジネスの発展を通じてヒトの成長を迫する」  
株式会社ヒューマンビジネス・コンサルティング  
TEL : 03-6909-8644/0120-973-644  
E mail:info@hb-consulting.jp

## 郵政法案、9月臨時国会で成立を確認 与党党首会談

菅直人首相(民主党代表)と国民新党の亀井静香代表は22日、首相官邸で会談し、先の通常国会で廃案になった郵政改革法案を、9月に召集する予定の臨時国会で成立させる方針を確認した。法案成立のため、参院選前に与党を離脱した社民党との協力を引き続き模索する方向で一致した。

首相は記者団に「連立を組む両党が協力しあっているということを改めて確認した。景気、経済を重視しなければいけないということには全く同感だ」と強調。亀井氏も記者団に「日本経済と民が疲弊しているときに増税よりも景気対策だ。首相と意見の齟齬(そご)は全くない」と語った。

会談では「昨年9月の民主、社民、国民新3党連立の合意事項を全力を挙げて実現していく」ことも確認した。郵政法案だけでなく、社民党が力を入れる労働者派遣法改正案などの処理も、9月の臨時国会で進める方針で一致した。

亀井氏は社民党の福島瑞穂党首とも会い、郵政法案と派遣法改正案の成立に向けて協力することで合意した。福島氏は会談後、参院で法案が否決された場合、衆院での再可決に社民党が協力するかどうかについて「今の段階で否定するものではない。社民党がキャスティングボートを握る」と述べた。首相は記者団に「社民党と協力しあえるところは協力しあっていきたい」と語った。

(2010年7月22日 日本経済新聞)